

(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

<http://www.teiju.or.jp/>

しまね いきいきねっと

2013
7 月号

お知らせ

県民活動応援サイト 島根いきいき広場 リニューアル!

島根いきいき広場とは・・・?

ボランティアやNPO活動をはじめとする社会貢献活動への参加を応援する総合サイトです。団体登録をすると、団体情報やイベントの告知など、各団体で入力して情報発信できます。メールマガジンも月2回発行しています(第2・4水曜日)。

島根いきいき広場

検索

<https://www.shimane-ikiiki.jp/>

9/2(月) リニューアルオープン



リニューアルのポイント

情報が探しやすい!

イベントやボランティア情報など、目的別に整理され探しやすくなりました。助成金情報もさらに充実!

イベントや講座の報告が簡単にできる!

これまでのイベント・講座の開催告知に加えて、活動報告ができるようになりました。上手に使って、より活動の「見える化」を図りましょう。

CANPANの団体情報と連動!

CANPANで更新した団体情報が、そのまま島根いきいき広場に反映されるようになりました。両サイトの強みを活かして、さらにパワーアップした情報発信を!

SNSと連携!

FacebookやTwitterを通して、島根いきいき広場の更新情報を伝えることができ、より情報を拡散させることができました。

そのほか新機能が続々!

CSRや共感CM大賞、いきいき活動の写真集など、新たなコーナーも開設しました。

「島根いきいき広場」メンテナンスのお知らせ

リニューアルにともなうメンテナンスのため、「島根いきいき広場」が下記の期間使用できません。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

期間 8/12(月)～18(日)



助成金情報

<p>(公財) KDDI財団 社会的・文化的諸活動助成 期 8/1 (木) ~ 8/8 (木)</p>	<p>ICTを活用して社会に貢献する事業や、各国の人々とのコミュニケーション、相互理解を促進するような社会的・文化的な諸活動に対する助成です。 対 情報化社会の動向に即し、情報通信を通じて社会、教育、環境等の課題解決に貢献する各種の非営利団体(NPO)・非政府組織(NGO)の活動、「草の根」活動。地域社会の国際化(特にアジア太平洋地域)につながる各種の活動、情報通信を通じて社会に貢献する各種の文化事業、情報通信の普及・発展あるいは国際間の相互理解促進に寄与する活動や事業など(たとえば、イベント、講演会、ボランティア活動)。 金 1件あたり100万円までとし10件程度 問 (公財)KDDI財団助成業務部 Email:grant@kddi-foundation.or.jp</p>
<p>2013年度 第9期 ナショナル・トラスト活動助成 期 ~8/20 (火)</p>	<p>自然を守ることを目的とした土地の取得を支援し、ナショナル・トラスト活動を推進するための助成です。自然保護のために土地を購入する費用(あるいは借地にかかる費用)と、トラスト団体の立ち上げにかかる費用を助成します。 対 法人格を有していること。非営利の団体で地域に根ざした活動をしていること。特定の政党や宗教への偏りをもたない団体であること。助成対象事業を行うための組織体制が整っていること。 金 1件につき限度額 800万円 問 (公財)日本ナショナル・トラスト協会 Tel:03-5979-8031</p>
<p>(公財) ヤマト福祉財団 平成25年度ジャンプアップ助成金 期 8/1 (木) ~ 3/1 (土)</p>	<p>すでに障がい者の給料増額に一定の実績がある施設・事業所に対し、さらにより多くの給料を支払うことが出来るための事業・設備投資のうち、不足する自己資金の一部として500万円を上限に助成します。 対 平均工賃一人あたり既に月額2万円以上支給していること。助成対象がより本格的事業を取り入れた総事業費500万円以上の事業であること。 金 上限500万円 最大9件 問 (公財)ヤマト福祉財団助成金事務局 Tel:03-3248-0691</p>



イベント情報

<p>働く仲間と一緒に婚活! 縁結び Cafe 日 8/25 (日) 13:30~16:30</p>	<p>「職場と家の往復でなかなか出会いがない」「ひとりで参加するのはちょっと」という方、職場の仲間といっしょに参加してみませんか? 場 FELICE(フェリーチェ) (浜田市野原町 1862-7) 費 2,000円(スイーツ、フリードリンク付き) 定 20~40歳代の独身男女 各24人(各3人×8組) 主 島根県 問 島根県青少年家庭課少子化対策推進室 Tel:0852-22-6475・5302</p>
<p>自然と暮らす ごうぐら塾 「縄文風茶碗作りの土準備と竹しゃもじ作り」 日 9/8 (日) 10:00~15:00 (全6回のうち第3回目)</p>	<p>2010年から3年をかけた改修した中村家旧郷蔵(江戸時代飢饉対策の為の公の蔵)を活用して楽しく学ぶことができる身の丈の自然塾を企画しました。ゆっくり物づくりをしながら、みんなで環境や森林について楽しく学びます。 場 中村家「郷蔵」(江津市桜江町大貫 378) 費 通し参加 2,000円(郷蔵手形をお持ちの方 1,500円)1回参加 500円(郷蔵手形をお持ちの方 400円) 定 30人 問 川越公民館 Tel:0855-93-0825 または 樹冠ネットワーク事務局(担当:國井) Email:jukan5@yahoo.co.jp</p>



募集情報

<p>第10回 日本都市計画家協会賞 期 ~8/17 (土)</p>	<p>この賞は、全国の都市や地域で実践されている様々な分野やテーマの「草の根まちづくり活動」を応援し、優れた理念や活動を全国に発信・波及することを目的とし2003年にスタートしたものです。これまでに80団体が受賞しています。第10回を迎える2013年は、10月に開催する「全国まちづくり会議2013in長岡」と連動して実施します。 金 賞金総額50万円 日本まちづくり大賞(1団体)、優秀まちづくり賞(3団体)、復興まちづくり部門賞(2団体)、全国まちづくり会議特別賞(1団体) 問 特定非営利活動法人 日本都市計画家協会 Tel:03-5401-3359</p>
<p>第11回オーライ!ニッポン大賞 期 ~8/19 (月)</p>	<p>「都市側から送り出す活動」、「都市と農山漁村を結びつける活動」、「農山漁村の魅力を生かした受入側の活動」を実践している方々や、Iターン等により農山漁村において個性的で魅力的なライフスタイルを実現している方々を表彰するとともに、優れた取り組み事例を幅広く普及することで、各地における共生・対流に向けた様々な活動を一層促進することを目的に実施するものです。 金 オーライ!ニッポン大賞グランプリ1件 副賞20万円(相当額)、オーライ!ニッポン大賞3件程度 副賞5万円(相当額)ほか 問 オーライ!ニッポン大賞事務局 Tel:03-4335-1985</p>

※アイコンの説明

日 日にち 時 時間 場 場所 定 定員 費 費用 主 主催 期 期日 金 助成金額 対 対象 問 問合せ先

◆◆◆◆◆ セミナー & 研修会のご案内 ◆◆◆◆◆

NPO パワーアップセミナー

こんな方におすすめ！

- ・団体のことをもっと理解してもらえ
ような伝え方を知りたい！
- ・計画の上手な立て方を学びたい！

助成金申請・プレゼンを控えたNPOのための

参加無料

「伝える力」向上セミナー

★ステップ1「プランニング編」(10:00~12:00)

- ・講義：伝える前に必要な準備とは？
選ばれる企画づくりのポイント
- ・ワーク：想いをカタチにする企画づくり

★ステップ2「プレゼン編」(13:00~16:00)

- ・講義：プレゼンの具体的な手法、効果的な伝え方
- ・ワーク：プレゼンの実践

■日程・会場

浜田	8/27(火) 10:00~16:00 会場：いわみぶらっと会議室
松江	8/28(水) 10:00~16:00 会場：くにびきメッセ 501大会議室



■講師

石原 達也 氏
(岡山NPOセンター理事/プログラムオフィサー)

■申込み・問い合わせ

(公財)ふるさと島根定住財団松江事務局
Tel: 0852-28-0690 (担当: 原田)

しまね田舎ツーリズム H25 年度第 1 回県内研修会

どじょうの里 に来て、見て、感じて！



~どじょう養殖の地で出会う山里の魅力体験~

オオサンショウウオもすむ安来市広瀬町西谷地区は、里山の豊かな自然を生かし、約 70 軒の世帯中、8 軒でどじょう養殖に取り組み、安来最大の養殖エリアになっています。おいしいどじょうと、それを育てる養殖の秘密、養殖を支える里山の魅力を感じ、体験してみませんか？

- 日時 8月3日(土) 10:00~15:00
- 会場 西谷交流センター(安来市広瀬町西谷 376-6)
- 参加費 大人 1,000 円 / 子ども 500 円 (小学生以下)
※参加費に材料費、おにぎり代等を含みます

■定員 30人

■プログラム

- 10:00~ プログラム説明
- 10:20~ どじょうが育つ池をめぐる！
- 11:20~ どじょうすくいに挑戦！
- 12:30~ どじょうの味を体験！
- 13:30~ どじょう秘話あれこれ！
- 14:00~ みんなで意見交換！
- 14:50~ 閉会行事

■申込み・問い合わせ

(公財)ふるさと島根定住財団松江事務局
Tel: 0852-28-0690 (担当: 梶谷)

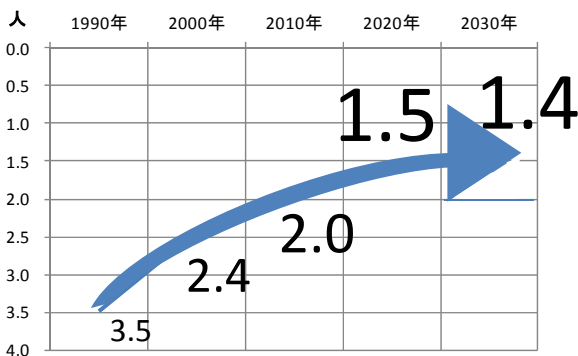
数字から見るしまねの課題

Vol.1

1.4 人

$$= \frac{\text{高齢者人口 (65 歳以上)}}{\text{生産年齢人口 (15-64 歳)}}$$

高齢者一人を支える生産年齢人口(島根県)



参考資料:「国勢調査」「国立社会保障・人口問題研究所」

地域と高齢者

島根県では1990年(約20年前)には3.5人だった高齢者一人を支える生産年齢人口ですが2010年には2.0人。では、10数年後はどうなるのでしょうか?グラフを見ると、2030年には1.4人と予想されます。

これまでの状況とは明らかに異なり、生産年齢人口の減少や高齢化に伴う、税収の減少や社会保障費の増加、福祉の担い手不足や独居老人の問題など、様々な課題が山積しています。

県内でも、これらの課題に取り組んでいるNPOや地域づくり団体が多数存在しますが、今後はNPOや自治会、学校や企業、行政等が地域総動員で解決に当たっていくことが求められています。

島根で 頑張る人

根底にあるのは、 相手の立場に立って考える姿勢

「相手の立場に立って考えなさい」とはよく言われたものだが、本当にいつでもそうできるかとういうと、なかなか容易ではなく、特に相手が介護を必要とする高齢者の場合なおさらだ。しかし、小原さんは、「人の気持ち」とことん向き合うことを追求しながら活動し続けている。

管理栄養士として施設で働いていた時、住み慣れないコンクリート造りで、利用者の「家に戻りたい」と叫ぶ声や寂しそうな顔を見ながら感じた矛盾。それが活動をスタートさせたきっかけだった。「もっと一人ひとりにきちんと寄り添い、相手が抱える本当の気持ちと向き合えなければ」とNPO法人を立ち上げることを決めた。

小原さんが悩んだ時、最後の答えはいつも「自分ならどうして欲しいか」にあるという。「自分なら、可能な限り家で過ごしたい。自分なら、たまには普段は行けない場所に行って普段食べないものを食べてみたい。自分なら、最期が訪れるその日まで、顔なじみの人たちとできる限り楽しい時間を過ごしていきたい。自分

なら・・・」と自問自答を繰り返し活動してきた。

はとぼっぼでは、昔ながらのご近所づきあいのような関係を作ることを大切にしている。顔なじみの関係が作り出す「安心感」は心を豊かにするという。話を聞いたこの日、小原さんに促され、健康体操を楽しむ19人の利用者に握手して回った。すると、利用者全員が驚くほど手や顔にツヤがある。聞くと、髪が生えてきたり白髪が黒くなったりした利用者もいるという。理由は定かでないが、その「安心感」からくる気持ち的なものが大きく影響しているのではないかという。

今でも、相手の気持ちを察する難しさを感じることはあるというが、そんな時は当初から変わらず「もし自分だったら・・・」と置き換えて考える。今では小学生と高齢者との文通の仲介をするなど、こうした姿勢は、スタッフや利用者の家族に留まらず、地域へと伝わり始めている。相手を思いやることの大切さは、福祉の世界だけの話ではない。地域でこの思いやりの輪が広がれば、もっと素敵な町になっていくに違いない。(Y)



NPO法人はとぼっぼ 事務長 小原 まり子 さん

江津市出身。管理栄養士として勤務していた老人保健施設で現在の理事長 徳田峯子さんと出会い、共にNPO法人はとぼっぼをH15年1月に設立。同年3月から介護保険事業として通所介護(デイサービス)をスタートさせる。

団体の今までの主な活動

介護保険事業のほか、地域の人が待ち望むという年1回の福祉講演会を開催。また、健康教室や介護予防活動のほか、小学生と高齢者との3年間に渡る文通「ふれあい通信」の実施。最近では「男の料理教室」を開催するなど、住み慣れた町で、健康を保ちながら顔なじみをつくり、豊かに安心して暮らせる生活をサポートするため様々な事業を行う。

スタッフ後記

最近、いかに自分たちの団体のことや活動のことを知ってもらい、共感してもらおうか、その伝える難しさを痛感した出来事がありました。なぜその活動が必要なのか、自分たちが解決しようとしている課題は具体的に何なのか、そしてその活動を通してどう地域や社会を変えていくのか・・・それらを明確にして、道筋を立て、分かりやすく第三者に伝えることはなかなか大変なことです。今月号で紹介している「伝える力」向上セミナーでは、その伝え方のコツを学びます。興味のある方はぜひご参加を。(Y)

お知らせ 新着図書のご紹介

改訂新版 **すぐに役立つ NPO・一般社団法人・一般財団法人設立実践マニュアル** (正村邦之監修)

NPO 法人・一般社団法人・一般財団法人のしくみと設立手続き、認定NPOや公益認定を受けるための要件や手続きについて解説。



【H25.6.30 現在】

- 県内NPO法人数・・・262
(内 認定NPO法人数・・・4、仮認定NPO法人数・・・3)
- 新設NPO法人数・・・2 (H25.6月分)
- しまね社会貢献基金登録団体数・・・54
- だんだん認証レベル取得団体数・・・39 (内 レベル2・・・24)

松江
事務局

〒690-0003
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: shimane@teiju.or.jp

〒697-0034
浜田市相生町 1391-8 シティパルク浜田 2階
石見産業支援センター「いわみびらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp

石見
事務所